SYNERGY OF ELEMENTS
2006–2009
Scientific Research on Priority Areas

特定領域研究

元素相乗系化合物の化学

第５回公開シンポジウム

主催：文部科学省科学研究費補助金・特定領域研究「元素相乗系」総括班
協賛：日本化学会
会期：平成２２年３月８日（月）、９日（火）
会場：京都大学・宇治おうばくプラザ・きはだホール（京都府宇治市五ヶ庄）
（交通：http://www.uji.kyoto-u.ac.jp/campus/vicinity.pdf）

プログラム

8日	13:00	開会の辞	（領域代表）	宮浦憲夫
	13:10	ホスファアルケン配位子を有する遷移金属錯体の化学	（京大化研）	小澤文幸
	13:45	セレナメタラサイクルの創製と新合成反応への展開	（埼玉大院理工）	石井昭彦
	14:10	反芳香環を有する環状オリゴチオフェンの構造–物性相関と有機半導体への展開	（首都大院理工）	西長　亨
	14:35	休　憩		
	14:50	ケイ素–ケイ素三重結合化合物ジシリンの構造、物性、および反応性	（筑波大院数理）	一戸雅聡
	15:25	コバルトポルフィリノイドにおけるコバルト–典型元素結合の形成と反応性について	（阪大院工）	林　高史
	15:50	異種金属多核錯体からの合金ナノ粒子の作製と電極触媒への応用	（北大院理）	魚崎浩平
	16:15	ケイ素と他元素の複合化による新規機能性物質の構築	（静岡大理）	坂本健吉
	16:40	休　憩		
特別講演	16:55	金クラスター触媒によるシンプルケミストリー	（首都大院都市）	春田正毅
	18:00	懇親会		
9日	9:10	多核金属錯体反応場での基質活性化と異種金属効果	（東工大院理工）	鈴木寛治
	9:45	金属クラスターの性質を活かした触媒機能の開発	（阪大院基礎工）	真島和志
	10:10	金属ポルフィリン二量体触媒を用いた水の高効率酸化反応：高原子価金属錯体相乗効果の重要性	（九大先導研）	成田吉徳
	10:35	有機超強塩基を用いる元素相乗化学	（東北大院薬）	根東義則
	11:00	ポスターセッション		
	13:00	高い電荷移動度を有する分子ワイヤの合成と単一分子エレクトロニクスへの応用	（京大院工）	寺尾　潤
	13:35	立体および電子的相互作用に基づくルイス酸性制御と反応への応用	（阪大院工）	安田　誠
	14:00	炭素–シアノ結合の切断を経る触媒反応	（阪大院工）	茶谷直人
	14:25	7 族金属触媒による 1,3-ジカルボニル化合物とアルキンおよびアレンとの反応	（岡山大院自然）	髙井和彦
	14:50	閉会の辞		

【参加費】無料、ただし懇親会は実費（5,000 円）
【申込み】氏名、所属、役職、連絡先、懇親会参加の有無を明記の上、e-mail にてお申込み下さい。
【連絡先】e-mail: genso@scl.kyoto-u.ac.jp　［担当：小澤、池田 (京大化研)］